（参考資料）緊急事態宣言下でも運行継続が求められた公共交通

参考資料

公共交通は、 政府の「基本的対処方針※」において、緊急事態宣言下においても国民生活・国民経済の安定確保に不可欠な業務を行う事業者として事業の継続が求められる事業者とされ、運行を継続（休業要請の対象外）。

新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針（新型コロナウイルス感染症対策本部決定）

- コロナ対策を担う医療関係者など、国民の命と暮らしを守る方々、経済活動を支える方々の移動手段として社会に貢献
- 利用者の感染予防のため、車内での混雑を生じないよう運行するとともに、車内の消毒や換気など感染症対策の取組を徹底
- 従業員の方々についても、マスクの着用や手洗いなど感染リスクを減らすための取組、検温等による体調確認などを徹底

つばめ交通(株)提供

広島電鉄(株)提供

江田島バス(株)提供

国際両備フェリー(株)提供

瀬戸内海汽船(株)提供

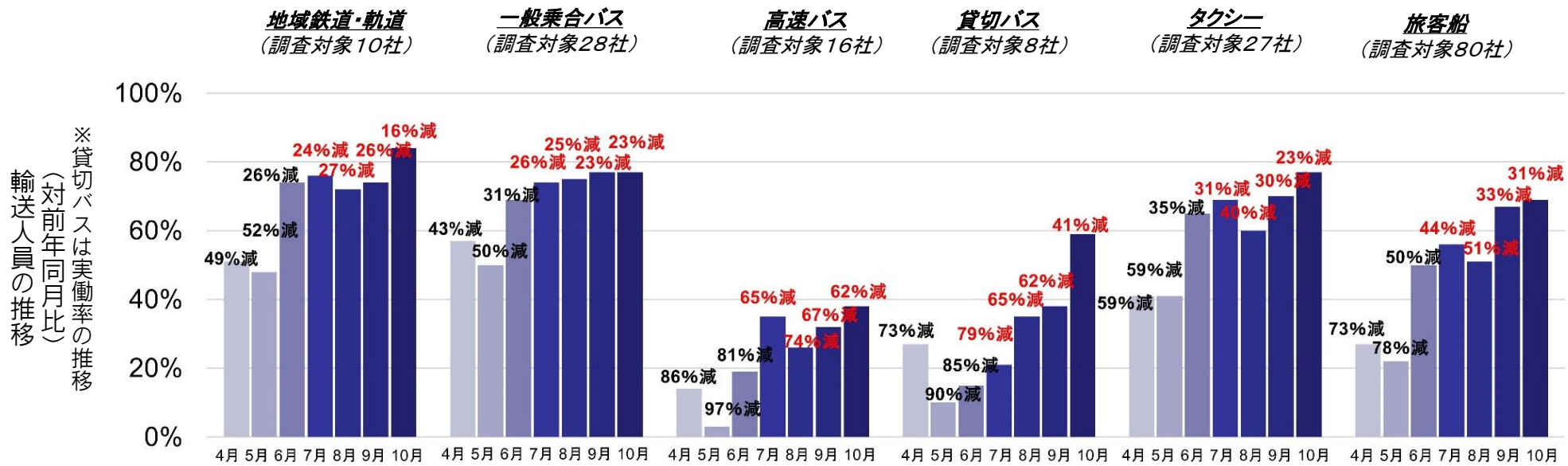
（参考資料）緊急事態宣言下でも運行継続が求められた公共交通

〇中国地方における公共交通事業者の運行状況について

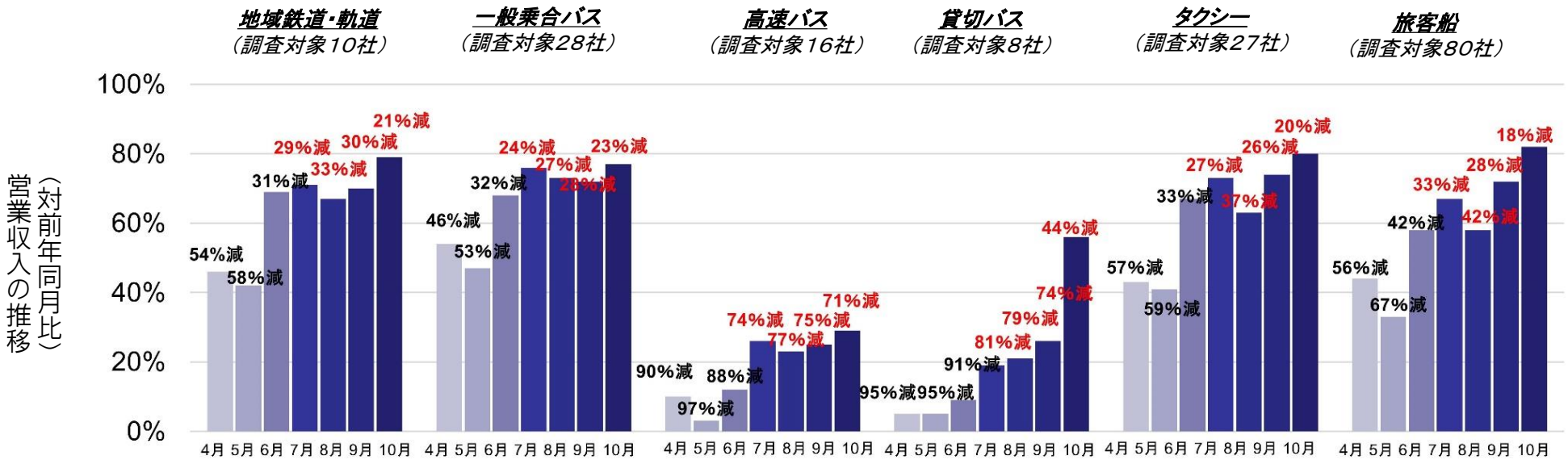
	緊急事態宣言時 （～R2.5）	現在 （R2.10時点）
地域鉄道・軌道	１４．５%減便	３．５%減便
一般乗合バス	９．３%減便	４．７%減便
旅客船	３．６%減便	０．６%減便

※中国運輸局において集計。
※一般乗合バスは、中国地方管内の10数社からの聞き取りによる。高速バスを除く。
※旅客船は生活航路のみを対象。

（参考資料）中国地方における各交通モードへの影響（４月～10月）



※貸切バスは実働率の推移
（対前年同月比）
輸送人員の推移



（対前年同月比）
営業収入の推移

※各事業者団体等調査結果より集計。鉄道の10月データについては見込みにより集計。

（参考資料）地域公共交通における感染拡大防止対策

【令和2年度2次補正予算：13,805百万円】

地域の生活や経済活動を支えるために機能の確保が求められている公共交通について、地域公共交通事業者が十分な感染拡大防止対策を講じることができるよう、駅・車両等の衛生対策や、車内等の密度を上げないよう配慮した運行等の実証事業を支援。

補助対象経費

○車両・船舶・航空機における抗菌・抗ウイルス対策
○熱感知カメラ等の設置
○バス運転席仕切りカーテン隔壁の設置
○混雑時の移動（密な移動）回避を目的としたリアルタイム情報を提供するシステム導入
○必要な感染症対策を行ったうえで、車内等の密度を上げないよう配慮した実証運行
○駅・ターミナルの衛生対策　等

補助対象事業者

○鉄軌道事業者（地域鉄道）
○バス事業者（地域バス）
○旅客船事業者（定期航路（生活航路））
○航空運送事業者（特定本邦航空運送事業者を除く。）

補助率

○1／2等

ターミナル等の衛生対策

車内の抗菌・抗ウイルス対策

熱感知カメラ設置による感染者の公共交通利用自粛励行

バス運転席仕切りカーテン

車両の混雑具合を提供するシステムの導入（カナダ・transit）

（参考資料）地方創生臨時交付金の活用について

地域の実情に応じて、事業継続や雇用維持等への対応を後押しするとともに、「新しい生活様式」への対応を図る観点から、地方公共団体が事業者に対して支援できるよう、国から地方公共団体に対して交付する「地方創生臨時交付金」制度を創設。
（予算３兆円：１次補正予算１兆円＋２次補正予算２兆円）

＜公共交通事業者への支援のイメージ＞内閣府HPより

24.公共交通（バス、鉄道、旅客船、航空等）応援事業

他の支援施策の対象とならない又は超える部分について、経営に大きな影響を生じている公共交通機関及び関連事業者に対して、３密を避けるための運行に協力する場合や、収束後に利用を喚起するために便数や施設等の利用環境を整える場合に、奨励金等により支援。

緊急時対応段階 → 継続・回復段階

□個人　■事業・団体　□施設・地域

交通事業

【目的】交通や物流を守りたい

【主な関連】国土交通省総合政策局地域交通課

25.地域公共交通機関の高度化支援事業

収束後の地域の移動を支えるため、経営に大きな影響を生じている地域公共交通機関に対し、他の支援施策の対象とならない又は超える部分について、収束後の経営持続化に資する省メンテナンスで環境性能に優れた車両・船舶への入替や施設管理の効率化等に関する取組に要する経費の一部を支援。

緊急時対応段階 → 継続・回復段階

□個人　■事業・団体　□施設・地域

交通事業

【目的】交通や物流を守りたい

【主な関連】国土交通省総合政策局交通政策課

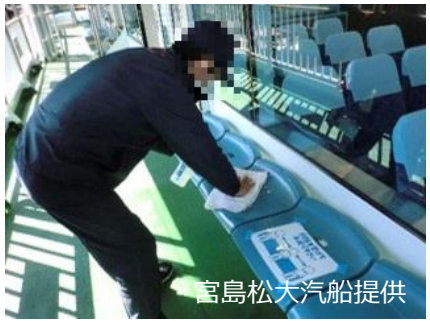
（参考資料）公共交通機関を安心・安全に利用するための取組みについて

移動需要が増えてきた場合に心配されるのが公共交通機関の感染リスク。利用者が安心・安全に利用できるよう、事業者による感染予防対策の発信、利用者への「安全な公共交通の乗り方」の周知等が必要。

- ➢ 各事業者団体は、感染予防対策ガイドラインを作成。各事業者はガイドラインに沿って感染予防の取組みを徹底。
- ➢ 利用者に対しても「マスクの着用」「会話を控える」「目・鼻・口を触らない」などを行うよう周知徹底。

各事業者の感染予防対策の例

消毒作業の様子



仕切りカーテンの設置

混雑状況の公開（広島電鉄HPより）

広島電鉄　路線バス混雑状況

～時差出勤や混雑回避の参考情報としてご活用下さい～

2020年10月5日(月)のご利用状況をもとに作成しています

【混雑の目安】
・・・混雑している（35人以上）
・・・やや混雑している（25人以上）
・・・やや空いている（20人以上）
・・・空いている（20人未満）

【広島市中心部エリア】

路線名（行き先）	基準バス停	5:30～	6:00～	6:30～	7:00～	7:30～	8:00～	8:30～	9:00～	9:30～	10:00～	10:30～	11:00～	11:30～
		基準バス停を通過する時間												
2号線（県庁・市役所行き）	東区役所前													
3号線（広島駅行き）	舟入本町													
12号線（仁保沖町行き）	牛田新町四丁目													

【広島市西部エリア】

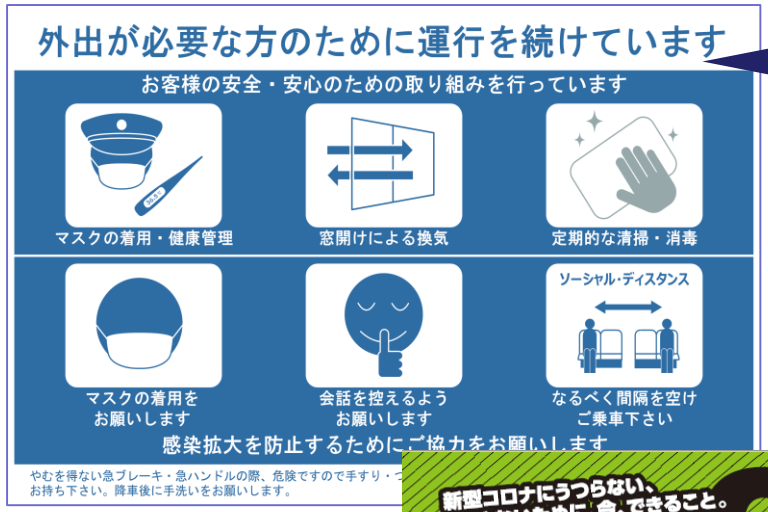
路線名（行き先）	基準バス停	5:30～	6:00～	6:30～	7:00～	7:30～	8:00～	8:30～	9:00～	9:30～	10:00～	10:30～	11:00～	11:30～
		基準バス停を通過する時間												
西風新都線（バスセンター行き）	沼田料金所前													
山田団地線（バスセンター行き）	古江													

【呉市エリア】

路線名（行き先）	基準バス停	5:30～	6:00～	6:30～	7:00～	7:30～	8:00～	8:30～	9:00～	9:30～	10:00～	10:30～	11:00～	11:30～
		基準バス停を通過する時間												
焼山熊野苗代線（呉駅前行き）	松ヶ丘団地													

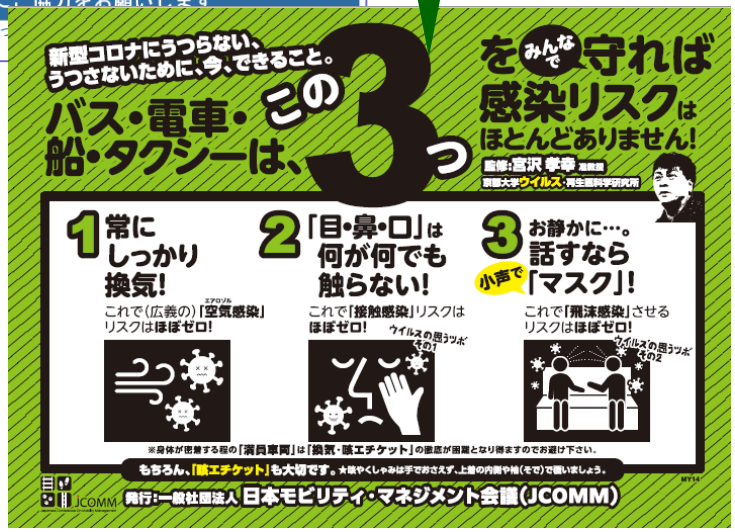
・ICカードご利用のお客様をカウントして作成しています。
・混雑状況は、各路線の基準バス停を通過した時点での「車内人数」の目安を表すものであり、35人を超える状態を「混雑している」と表現しています。
・上記の混雑状況は目安であり、同じ時間帯でも、便・経由地・行き先によって混雑状況は異なります。路線名の（　）は、代表的な行き先です。

公共交通利用者に対する啓蒙ポスター



特設サイト「新型コロナウイルスによる交通崩壊を防げ！」運営委員会作成

日本モビリティ・マネジメント会議（JCOMM）作成



（参考資料）公共交通機関の換気性能について

車両の換気性能を実証するため、国や国の研究機関、地方公共団体、事業者等において実証実験を実施。（その様子を動画で公開。）

○広島県・中国運輸局

路線バスと貸切バスの車両内を煙で充満させた後、煙が消えるまでの時間を測定。

⇒路線バスについては3分程度、貸切バスについては5分程度で煙が消えることを確認。

＜路線バスの例＞

煙を充満

およそ3分後

煙が消失

○交通安全環境研究所

（独立行政法人自動車技術総合機構の研究所）

貸切バスの車両内を煙で充満させた後、空調機のスイッチを入れ、煙が消えるまでの時間を測定。

⇒5分程度で煙が消えることを確認。

※交通安全環境研究所HPより

煙を充満

およそ5分後

煙が消失

○鳥取県

鳥取県内を運行する交通機関（鉄道（普通列車、特急列車）、バス（路線バス、高速バス、貸切バス）、タクシー）の車両で換気性能に関する実証実験を独自に実施。

⇒鉄道は4分～5分、バスは4分30秒～5分、タクシーは1分～3分で車内の空気が外気と入れ替わることを確認。

＜路線バスの例＞　※鳥取県HPより

①

煙を充満

②

換気開始

③

およそ4分30秒で煙が消失

④

ドアの開閉でも自然に換気

（参考資料）公共交通機関の換気性能について

車両の換気性能を実証するため、国や国の研究機関、地方公共団体、事業者等において実証実験を実施。（その様子を動画で公開。）

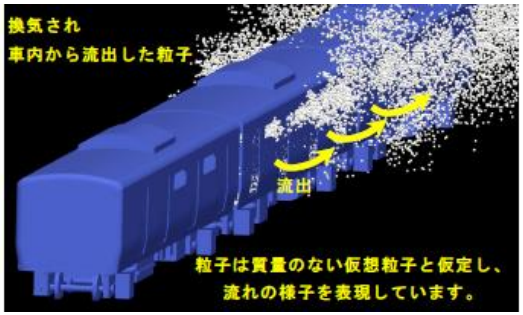
○（公社）鉄道総合技術研究所

大都市圏における通勤型車両の走行時の窓開けによる車内換気効果についてシミュレーションを実施。

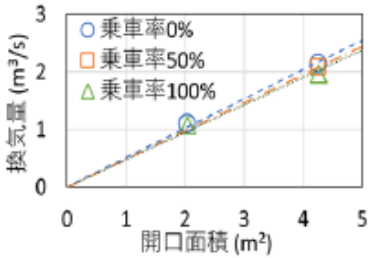
【結果の概要】

- 車両の窓から換気される空気量は窓の開口面積と列車速度に比例する。
- 乗車率が変わっても、換気量はあまり変化しない。
- 6か所の窓を10cm程度開けて速度約70km/hで走行した場合、車内の空気は5～6分に1回入れ替わり、空調装置の外気導入量と合わせると、車内の空気は2～3分に1回入れ替わる。

＜窓開けによる車内換気の様子＞



＜換気量と混雑度の関係＞



※（公社）鉄道総合技術研究所News Release資料（2020.10.28）より

○広島電鉄（株）

路面電車の車両内を煙で充満させた後、煙が消えるまでの時間を測定。
⇒扉の開扉時間およそ5分程度で煙が消えることを確認。

※広島電鉄（株）HPより

①

煙を充満

②

換気開始
（開扉と閉扉を繰り返す）

③

扉の開扉時間およそ5分で
煙が消失

（参考資料）令和3年度予算概算要求について

令和３年度予算概算要求（国土交通省）

〇地域主導の交通サービスの確保・充実に対する支援（要求額：29,850百万円（対前年度比1.46倍））

地域の多様な主体の連携・協働による、地域の暮らしや産業に不可欠な交通サービスの確保・充実に向けた取り組みを支援する。

改正地域公共交通活性化再生法を活用し、地域に最適な交通サービスの構築・継続のための取組を支援する。

〇地域公共交通における感染症リスクに対応した運行の確保（事項要求）

感染症の拡大等を受けて、輸送需要の大幅な減少に直面している地域公共交通の持続可能な運行確保に向けた支援については、今後の経済情勢や需要動向等を踏まえつつ、予算編成過程で検討する。